

庭園間共通テーマによる取り組み

オリジナルバスツアーの実施

- 実施時期 令和7年11月2日
- 参加人数 20名
- 実施概要
水戸市植物公園といばらきフラワーパークを巡り、秋バラをはじめ見頃の花々を、各施設のガイドとともに楽しんでいただくバスツアーを開催した。
果樹園(りんご狩り)を行程に組み込むことで茨城ならではの魅力を体験できるツアーとした。
参加者からは「ガイド付きで新たな発見ができた」「県内で一日楽しめるコースで、今後のお出かけの参考になった」などの声が寄せられ、満足度の高いツアーとなった。
また、地元インフルエンサーが同行し、ツアーの様子をタイアップ投稿したことで、本活動の認知拡大に繋がった。



水戸市植物公園での様子



りんご狩り

PRブースの設置

- 実施時期・施設
令和7年11月3日 借楽園拡張部
11月9日 国営ひたち海浜公園
令和8年 2月1日 The迎賓館 借楽園別邸
- 実施概要
地域イベントにおいてパネル展示やパンフレット・ノベルティの配布、構成庭園と連携したワークショップを実施した。
家族連れ等多くの来場者に立ち寄っていただき、本ツーリズムの周知に繋がった。



「2025いばらき都市緑化フェスティバル in借楽園」(借楽園拡張部)



「海・花 そとあそび 2025」
(国営ひたち海浜公園)



「梅フェスタ2026」(The迎賓館 借楽園別邸)

エリア全体での広報活動

パンフレットによる情報発信

本ツーリズムを紹介するパンフレットを作成した。実際に周遊することを意識し、各庭園のおすすめの花や旬の果物が楽しめる果樹園、周辺の立ち寄りスポットを含めた、季節ごとのおすすめコースを提案する構成とした。

作成したパンフレットは、構成庭園や県内の観光施設等で配布するほか、ホームページに掲載し、PRを行っている。
(発行部数:7,000部)



オリジナルノベルティの製作

本ツーリズムの認知度向上を目的に、パンフレット等を入れて配布できる手提げ型クリアファイルを作成し、構成庭園のイベント等で活用した。



来年度以降の取り組み

パンフレットやSNSの活用、魅力あるバスツアーの実施等により、幅広い世代の方に、実際に庭園や果樹園を周遊してもらう仕組み作りをしていく。